

入管収容は「国際法違反」である

－日本の入管制度を考える－

入管に長期収容された数多くの難民申請者の代理人を務めるとともに、ウイシュマさん遺族の代理人をつとめ、入管法「改正」に反対し続けてきた駒井知会弁護士をお招きし、入管の長期・無期限収容の実態、日本の入管制度に対する国連人権理事会恣意的拘禁ワーキンググループ等国际社会での評価を紹介していただきます。長期収容を経験した難民申請者サファリ・ディマン・ヘイダーさんにもご登壇いただきお話を伺います。

入管制度について、私たちと考えてみませんか。このテーマにご関心がある方であれば、どなたでも参加いただけます。皆さまのご参加お待ちしております。

日時

2023年10月13日(金)
19:00～20:30(開場:18:30)

参加費
500円

会場

連合会館 201会議室

東京都千代田区神田駿河台3-2-11(定員90名)
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」 B3出口(徒歩0分)
東京メトロ丸ノ内線「淡路町駅」 B3出口 ※(B3出口まで徒歩5分)
都営地下鉄新宿線「小川町駅」 B3出口 ※(B3出口まで徒歩3分)
丸ノ内線/新宿線をご利用の方は地下道を通り、千代田線方面へ
※B3a・B3b出口は、違う方向へ出ますのでご注意ください。

※オンライン配信は予定しておりません。予めご了承ください。

第一部

【報告】

・駒井知会さん(弁護士)

〈プロフィール〉駒井知会(こまいちえ)

東京大学教養学部教養学科第三(国際関係論)卒、東京大学大学院法学政治学研究科修士課程卒(法学修士号取得)、University of Oxford, Queen Elizabeth House, Refugee Study Programme 修士課程卒、London School of Economics and Political Sciences 法学修士課程卒。弁護士登録から5年間、横浜弁護士会(現・神奈川県弁護士会)で活動。2013年4月より東京弁護士会。難民事件、入管事件、涉外家事事件等に携わる中で、外国人の人権保護にも積極的に取り組んでいる。

・サファリ・ディマン・ヘイダーさん
(難民申請者・長期収容を経験)

第二部

【パネルディスカッション】

駒井知会さん/サファリ・ディマン・ヘイダーさん
/伊藤朝日太郎さん(弁護士・JCLU会員 コーディネーター)

申込み方法

JCLU ホームページ(<http://jclu.org/>)からお申込ください。
右のQRコードからもお申込いただけます。
(申込締切:10月12日(月)正午 定員に達し次第締切)

